

英文科目名称：

| 開講期間 | 配当年 | 単位数 | 科目必選区分 |
|------|-------|-----|--------|
| 前期 | 1年 | 2単位 | 必修 |
| 担当教員 | 延原 幸嗣 | | |
| | | | |

| | |
|------|--|
| 講義概要 | ①妊娠の成立と維持について理解する 胎児の発達について理解する 分娩の生理について理解する ②成長発達総論について理解する 形態的成長について理解する 機能的発達について理解する ③乳幼児の精神機能について理解する 子どもの心の病気について理解する 子どもの病気について理解する ④乳幼児の栄養について理解する 子どもの食事と環境の関連について理解する 生活習慣病について理解する ⑤家庭、職場における救急について理解する 実際の症例について検討する 望ましい子どもの食事について検討する |
|------|--|

| | |
|------|---|
| 授業計画 | 1 子どもの保健 子どもの保健の概念、授業目標、授業概要 2 妊娠から出産まで 妊娠の成立と維持、胎児の発育、分娩の生理 3 乳幼児期の成長発達 成長発達総論、形態的成長、機能的発達 4 乳幼児の精神異常 精神・運動機能の発達 5 乳幼児の栄養 母乳栄養、人工栄養、離乳、幼児の栄養など 6 新生児・未熟児 新生児の特徴、新生児の取り扱い、新生児の疾患、未熟児 7 先天異常 先天異常の分類、遺伝子病、配偶子病、胎芽病、胎児病 8 子どもの伝染病と予防 感染、予防接種、ウイルス感染症、細菌感染症など 9 家庭における救急1 救急処置、異物誤飲、溺水、外傷、鼻出血、脱水など 10 家庭における救急2 実際の症例検討 11 子どもの心理学 子どもの心理学総論、心身症、神経性習癖 12 生活習慣病と食事 生活習慣病総論、各論 13 これからの子どもの食事と環境について 子どもの食事・環境 14 復習・総まとめ 現代の諸問題についての考察 15 復習・総まとめ 現代の諸問題についての考察 |
|------|---|

| | |
|--------------------|--|
| 授業形態 | 講義 |
| 評価の観点、評価手段・方法、評価比率 | ①生命の誕生について医学的に理解する ②乳幼児の成長発達について医学的に理解する ③乳幼児の精神発達について医学的に理解する ④現代の環境の問題点について理解する ⑤現代の環境の問題点について、その対策や理想像について考察できる知識と教養を習得する 授業の態度と小テスト（40%）、定期試験（60%）を総合して評価をおこなう。 |

| | |
|----------|--|
| 教科書・参考書 | テキスト：『子どもの保健』 渡辺 博 編著 中山書店 |
| 履修条件 | |
| 履修上の注意 | |
| オフィスアワー | 授業の前後で対応します。 |
| 備考・メッセージ | 【準備学習（自主学習）】次回の授業範囲を予習し、専門用語の意味等を理解しておくこと。 |